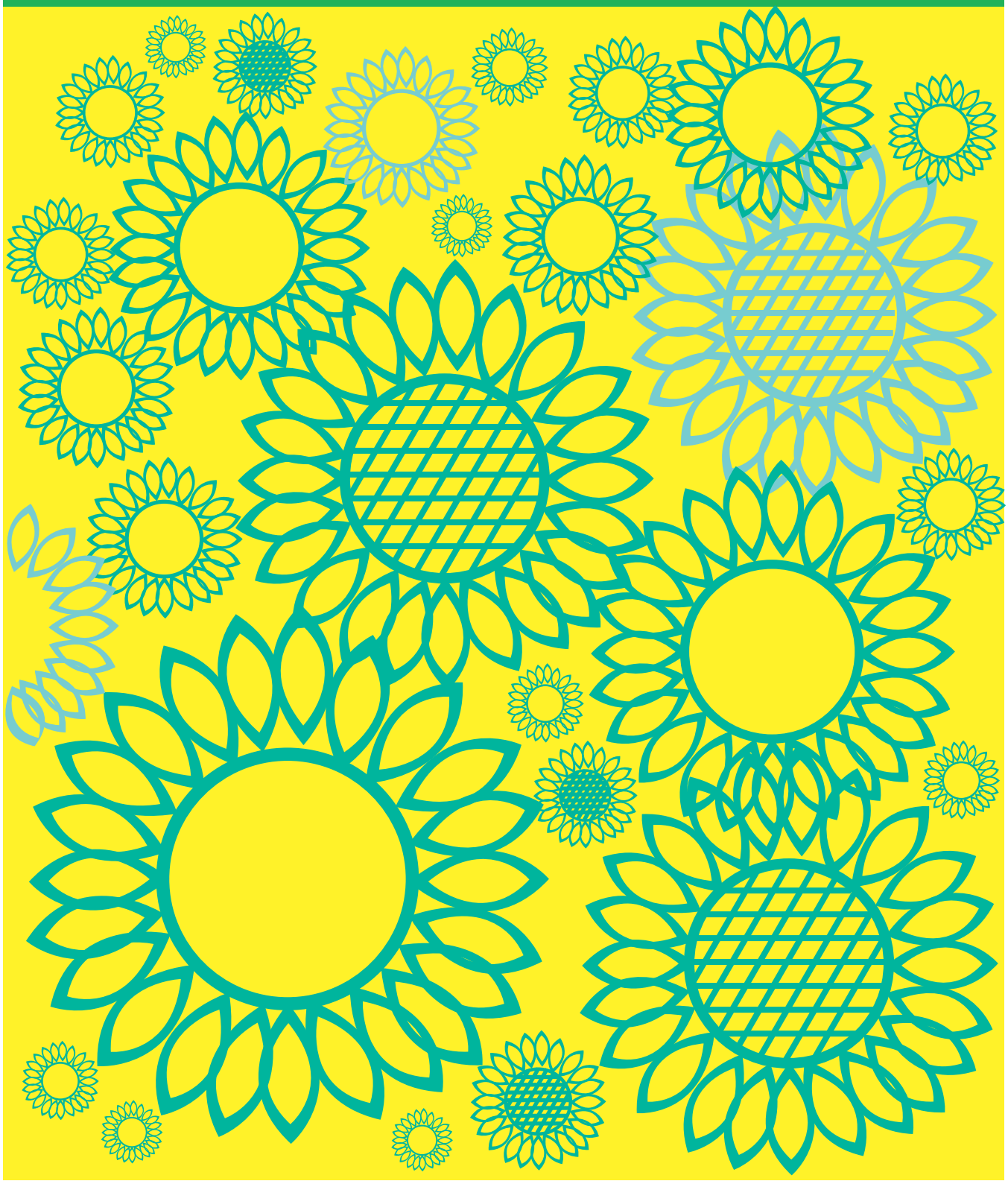
会報

夏

No.190

2020.7

一般社団法人 北海道電業協会



会　報
2020.7
No.190

目　　次

都市局長着任にあたって

札幌市都市局長　大　島　佳　之……1

(一社)北海道電業協会第54回定時総会

(一社)日本電設工業協会北海道支部第64回定時総会……2

定時総会ご挨拶

(一社)北海道電業協会　会長

(一社)日本電設工業協会北海道支部　支部長　吉　本　浩　昌……3

令和２年度北海道電業協会スローガン……4

(一社)北海道電業協会 役員

(一社)日本電設工業協会北海道支部 役員 ……5

就任ご挨拶

東光電気工事㈱北海道支社　執行役員支社長　倉　島　文　彦

㈱北海道ジーエス・ユアササービス　代表取締役社長　田　中　伸　幸

オホーツク圏電業協会　会　長　佐　藤　一　彦…6～7

～シリーズ～　１／212便り

四季折々の自然あふれる田園都市　～深川市～

深川市長　山　下　貴　史…8～9

「涼夏少雪の郷」　～新ひだか町～

新ひだか町長　大　野　克　之…10～11

～シリーズ～「私のいちおし」

㈱ドウデン　代表取締役社長　門　脇　雅　明……12

業界だより、理事会・三役会・委員会報告……13～14

事務局日誌……15

編集後記……16

「都市局長着任にあたって」

札幌市都市局長　大　島　佳　之

このたび都市局長に着任いたしました大島でございます。

北海道電業協会の皆さまには、平素より札幌市のさまざまな取組に対しご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

札幌市は、札幌冬季オリンピックの開催（昭和47年（1972年））を契機に、急増する人口に対応するため、地下鉄や道路網といった交通インフラのほか、学校や市営住宅といった各種施設について整備を進めてきた歴史がございます。これらの都市基盤の多くは、まもなく整備後半世紀の節目を迎え、更新や大規模改修が必要となってくることが課題となっております。また、環境負荷の少ない低炭素型の都市構造の形成に向けて、新たなエネルギー政策をまちづくりの中心に位置付け、エネルギー転換や効率的なエネルギー利用を進めていくことが重要となっており、これらの課題に並行して対応することが求められております。

札幌市の都市経営戦略である「札幌市まちづくり戦略ビジョン～ビジョン編～」では、魅力と活力のある都市空間の形成に向けた４つの基本目標のひとつとして、「都市基盤が適切に維持・保全されるまち」を掲げております。わたくしども都市局では、この目標を達成し、持続可能な都市運営を実現するため、都市基盤の効率的かつ計画的な維持・保全を進めてまいります。

具体的には、生涯学習総合センターちえりあ、札幌コンサートホールKitaraといった大規模市有施設の改修工事をはじめ、老朽化の進んでいる施設の設備更新や、外壁・天井などの改修工事を実施することとしております。

さらに、社会問題となっている空き家について、関係団体等との連携により、所有者等へ適切な管理を促し、空き家の発生抑制を図るとともに、除却に対する支援や活用に向けた検討により、引き続き対策を進めてまいります。なお、今年度は次期空家等対策計画の策定年度となっているため、外部有識者委員会やパブリックコメントを通じて現計画の見直しを進めてまいります。

また、既存住宅のバリアフリー化などを支援する「住宅エコリフォーム補助制度」の予算規模を令和２年度から拡大するとともに、住宅の省エネルギー化を促進するため、「札幌版次世代住宅基準」に適合する住宅の認定制度についても引き続き普及促進に取り組み、快適な住環境の創出や環境負荷低減の推進に努めてまいります。

これら住みよいまちづくりの実現に向け、職員一丸となって取り組んでまいりますので、皆様方には、これまでにも増してご指導を賜りますとともに、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

一般社団法人 北海道電業協会 第54回定時総会
一般社団法人 日本電設工業協会北海道支部 第64回定時総会

(一社)北海道電業協会第54回・(一社)日本電設工業協会北海道支部第64回定時総会が、５月20日付で書面決議されました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえ、書面による総会の開催とし、全会員から賛同を得ることができました。

(一社)北海道電業協会では、「令和２年度 事業計画」として、人材育成・確保に向けた講習会や意見交換会、官公庁との意見交換などを盛り込んだ事業計画をまとめ、総務・経営・広報・技術安全・厚生の５委員会を中心に活動を展開していきます。

このほか、入会金・会費に関する規程の一部改正や令和２年度予算、令和元年度決算の承認がなされました。

第１号議案　令和元年度 会務・事業の報告
第２号議案　令和元年度 収支決算の件
　　会計監査報告
第３号議案　「入会金及び会費に関する規程」及び「同規程運用細則」の一部を改正する件
第４号議案　令和２年度 事業計画の報告
第５号議案　令和２年度 収支予算の報告
第６号議案　令和２年度 スローガンの採択

当協会運営および事業実施の基本として、諸課題の克服と将来に向けた業界の更なる発展を目指し、スローガンが了承されました。

第７号議案　役員の補欠選任の件

また、(一社)日本電設工業協会北海道支部は、人材確保・育成や技術力向上に向けた講習会の実施、働き方改革に向けた対応などを令和２年度事業計画に盛り込みました。

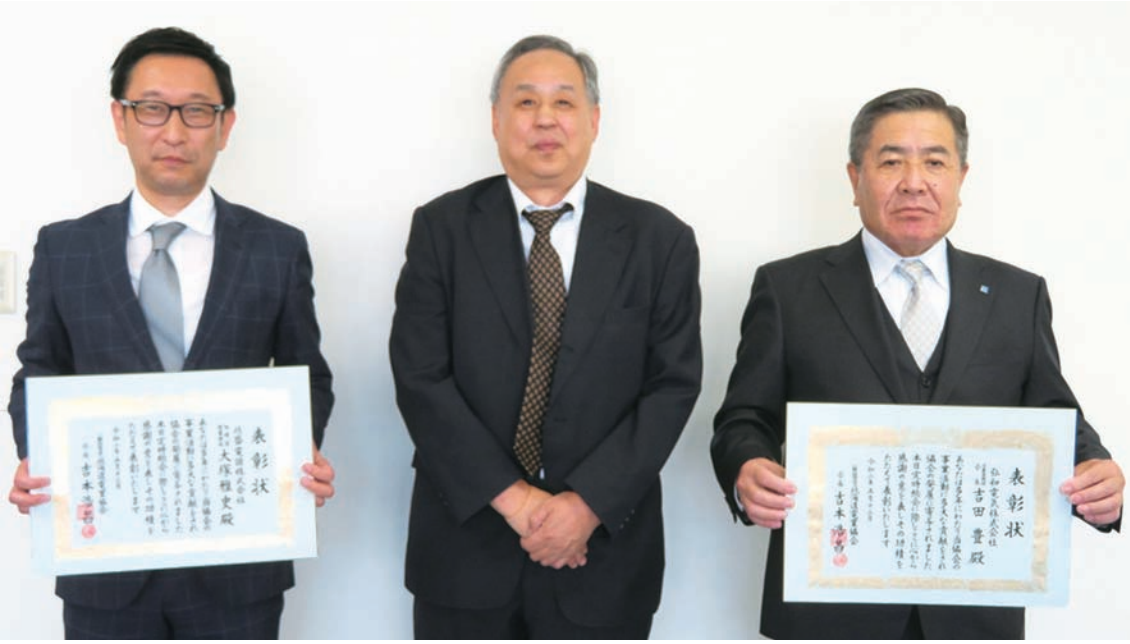
第１号議案　令和元年度 会務・事業の報告
第２号議案　令和元年度 収支決算の件
　　会計監査報告
第３号議案　令和２年度 事業計画の報告
第４号議案　令和２年度 収支予算の報告
第５号議案　役員の補欠選任の件

後日、(一社)北海道電業協会では、今年度の功績者表彰を行い、功績者に表彰状と記念品が授与されました。

○功績者

・弘和電気㈱
　代表取締役会長　　吉田　豊　様
　（協会の役職～総務委員会委員）

・北盛電設㈱
　取締役営業部長　　大塚　雅史　様
　（協会の役職～広報委員会委員）



功績者を囲んで

令和２年度(一社)北海道電業協会第54回定時総会並びに(一社)日本電設工業協会北海道支部第64回定時総会

(一社)北海道電業協会　会長
(一社)日本電設工業協会北海道支部　支部長
吉　本　浩　昌

北海道電業協会 第54回定時総会、並びに日本電設工業協会北海道支部 第64回定時総会の終結にあたりご挨拶申し上げます。

両協会の令和２年の定時総会は、４月に政府から出された新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が発出中であることを踏まえて、会員の皆様の健康と安全・安心の確保を最優先に考え、書面による社員総会に変更させていただきました。

この書面開催への変更に伴い、両協会で用意した合計12の議案それぞれに、議決権の行使をお願いすることになりましたが、お蔭さまをもちまして、５月20日をもって、全ての会員の皆様から各議案に同意を頂き、無事、定時総会を終結することができました。

会員の皆様方のご理解とご協力にあらためて感謝申し上げます。

今回の北海道電業協会の定時総会では、第３号議案「入会金及び会費に関する規程」及び「同規程運用細則」の一部を改正する件について上程させていただきました。本件は2017年から３年間にわたって今後の協会事業のあり方について検討を重ねた上で、正規会費の見直しについてご提案をさせていただいたものです。事業の抜本的な見直しに取り組んでいただきました各委員長をはじめ、貴重なご意見と多大なご協力をいただきました、理事会のメンバーならびに各地区協会の皆様には、心より感謝を申し上げます。

また、本来であれば、総会に併せて協会功績者として吉田 豊氏（弘和電気㈱）と大塚 雅史氏（北盛電設㈱）の２名の表彰を執り行う予定でございましたが、総会での表彰式が叶わず、後日、協会事務所で執り行うこととなりました。受賞された吉田様は総務委員として、また、大塚様は広報委員として、長年にわたり協会の事業活動に、多大なご尽力を賜りました。ご両名には、心から感謝申し上げますとともに、今後益々のご活躍を祈念いたしております。

北海道電業協会は、平成25年４月に一般社団法人に移行して今年で８年目に入りました。この間、役員一同、会員の皆様方のご協力をいただきながら、「夢と生きがいのある電設業界」を目指して、諸事業に取り組んでまいりました。

今後とも会員相互の信頼と連携のもと、関係団体・関係機関の皆様との連携をさらに深めながら、「今後の事業活動についての基本方針」に沿って、一歩一歩着実に実施施策の実現に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

皆様には、変わらぬご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

以上

令和２年度　北海道電業協会スローガン

１．働き方改革を進め、夢と生きがいのある魅力的な業界を目指そう

建設業では、全体の４分の１を占める60歳以上の高齢技能労働者は、10年後には大量離職が見込まれる一方、それを補うべき若年者の入職は進まず、人手不足は深刻となりつつある。また、建設業では近年若干の減少傾向はみられるものの全産業平均と比較して年間300時間以上長時間労働の状況が続いており、他産業では当たり前となっている週休二日もとれていない。

働き方改革関連法による改正労働基準法に基づき、建設業では2024年度から時間外労働の上限規制（罰則付き）が適用開始されることとなり、これらの新たな課題に対応するため、建設業界における働き方改革の推進、生産性向上の取組、持続可能な事業環境の確保等を図るための新・担い手三法改正が昨年６月に成立、その改正は順次施行される。

このような背景を受け、一昨年４月に策定した電設協の「働き方改革に向けた基本方針」に基づき、働き方改革を推進するとともに、担い手の育成・確保及びソフト・ハード両面からの生産性向上を目指す。

２．「適正な工期設定と工程管理」の確保により、長時間労働を抑制するとともに優良な施工品質と安全を確保しよう

民間発注者も含めた指針となる「建設工事における適正な工期設定等のためのガイドライン」の策定、改正等に引き続き、今年６月の建設業法等の改正により、中央建設業審議会による工期に関する基準の作成や注文者に対する著しく短い工期による請負締結の禁止が法定化されるなど、政府により建設業における適正な工期設定に向けた環境整備が進められている。

工期終盤を担う電気設備工事は、建築の工程遅れによる「しわ寄せ」を受けやすく、適切な工期設定と工程管理は長時間労働の是正、週休二日の実現等を含む働き方改革の実現のためにも不可欠である。制度的なバックアップも整いつつある環境を活かし、現場における適切な工期設定と工程管理の確保等の推進を図る。

３．分離発注の一層の浸透を目指そう

顧客との直接対話を通じて、電気設備工事の品質確保、技術革新への対応やライフサイクルコストの低減に的確に対応でき、更には、品質とコストとの関係が透明かつ明確で、顧客に対し満足度の高いサービスを提供することが可能な「分離発注」こそ、顧客の投資した資金を有効に活かすことが出来る最も合理的な発注方式であり、分離発注の浸透に向けた提案力の強化を推進する。

４．電力新時代に対応した新たなビジネスモデルを構築しよう

今年、2020年には配送電事業の法的分離が実施され電力システム改革も最終段階を迎える。電力の小売全面自由化、再生可能エネルギーの大量導入、分散型電源の導入の進展など国内のエネルギー事業を取り巻く環境が大きく変化する中で、電設業界も業界全体でこれからの新たなビジネスモデルの可能性を検討していく必要がある。

一般社団法人 北海道電業協会 役員

（令和２年６月30日現在）

＊太字は新任

役職名	氏名	会社名	備考
会長	吉本浩昌	北海電気工事㈱	
副会長	脇田智明	㈱北弘電社	総務・厚生各委員会担当
〃	鈴木暁彦	拓北電業㈱	経営・広報各委員会担当
〃	**大東勝広**	**日本電設工業㈱**	技術安全委員会担当
専務理事	宇野徹	（一社）北海道電業協会	
理事	橋本耕二	橋本電気工事㈱	総務委員会委員長
〃	門脇雅明	㈱ドウデン	経営委員会委員長
〃	萩本哲夫	三共電気工業㈱	広報委員会委員長
〃	佐藤友昭	㈱きんでん	技術安全委員会委員長
〃	嶋津博	島津電設㈱	厚生委員会委員長
〃	稲津亘	北盛電設㈱	
〃	木村賢史	北海道タツヲ電気㈱	
〃	**倉島文彦**	**東光電気工事㈱**	
〃	平沼冠三	函館電設業会	
〃	伏木淳	北電力設備工事㈱	
監事	伊東新一	税理士法人松永会計札幌事務所	
〃	佐藤繁男	協信電気工業㈱	
〃	藤本和也	浅海電気㈱	

（敬称略）

一般社団法人 日本電設工業協会北海道支部 役員（令和２年６月30日現在）

＊太字は新任

役職名	氏名	会社名	本部役員等
支部長	吉本浩昌	北海電気工事㈱	（常任理事）
副支部長	脇田智明	㈱北弘電社	（理事）
〃	鈴木暁彦	拓北電業㈱	（〃）
常議員	稲津亘	北盛電設㈱	
〃	大東勝広	日本電設工業㈱	（諮問委員）
〃	門脇雅明	㈱ドウデン	（〃）
〃	木村賢史	北海道タツヲ電気㈱	
〃	**倉島文彦**	**東光電気工事㈱**	（諮問委員）
〃	佐藤繁男	協信電気工業㈱	（〃）
〃	佐藤友昭	㈱きんでん	（〃）
〃	嶋津博	島津電設㈱	（〃）
〃	萩本哲夫	三共電気工業㈱	（〃）
〃	橋本耕二	橋本電気工事㈱	（〃）
〃	伏木淳	北電力設備工事㈱	
〃	藤本和也	浅海電気㈱	
監事	伊東新一	税理士法人松永会計札幌事務所	
〃	佐藤繁男	協信電気工業㈱	
〃	藤本和也	浅海電気㈱	

（敬称略）

・太刀川 雅弘氏（㈱関電工北海道支店長）は、会社都合により、６月30日付で退任されました。
・北海道電業協会副会長の後任として、大東 勝広氏（日本電設工業㈱北海道支店長）が、令和２年第２回理事会で選定されました。

就任ご挨拶

東光電気工事㈱北海道支社
執行役員支社長

倉　島　文　彦

初夏の候、会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、令和２年４月１日付けで前北海道支社長 香川 立人の後任として就任いたしました倉島 文彦でございます。平素は、当協会並びに会員の皆様には大変お世話になり、心より厚く御礼申し上げます。また、皆様のご指導・ご鞭撻を頂きながら北海道電業協会の発展に最善を尽くす所存でございます。前任者同様よろしくお願いいたします。

当社は、大正12年に合資会社東光商会を創業し、日本の歴史とともに紆余曲折を経て、昭和22年に東光電気工事株式会社を設立いたしました。北海道へは同時期に出張所を開設して以来73年間「良心的な電気工事」を社是とし、道内全域での内線工事・送電工事・再生エネルギー工事等北海道の発展とともに事業を展開してまいりました。

また、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大により、人々の生活には経済の悪化や景気の大幅な後退に伴う底知れぬ不安が影を落としております。建築業界においても技術者・技能者不足等が続いており、厳しい環境下にあります。当社としても働き方改革・生産性の向上を図りながらお客様にご満足いただける、良質な設備を確実に誠実に提供して参りたいと考えております。

最後になりますが、北海道電業協会の益々のご発展と会員の皆様のご繁栄とご健勝をご祈念申し上げ、新任の挨拶とさせていただきます。

㈱北海道ジーエス・ユアササービス
代表取締役社長

田　中　伸　幸

盛夏の候、会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、2020年４月１日付けで社長に就任いたしました、田中 伸幸でございます。

平素は当協会並びに会員の皆様には大変お世話になり、この場をお借りいたしまして心より御礼申し上げます。

弊社は、GSユアサグループの一員として北海道での非常用・常用電源システムの販売から据付工事・保守メンテナンスを含む一貫したサービスをご提供いたしており、防災型設備工事をはじめとする電気工事にも取り組んでまいります。

お客様を第一に考え、「全従業員の物心両面における幸福を追求すると同時に、人と社会の進歩発展に貢献します」を企業理念に掲げ、皆様から信頼される会社を目指しています。

おりしも道北に於きまして、世界的にも最大級の風力発電出力変動緩和用蓄電池設備の現地工事が始まります。弊社も、この工事に微力ながら関われることを誇りに思いますとともに、責任の重さをひしひしと感じております。

私は、本役職も北海道も初めて経験する正真正銘の若輩者ですが、地域の発展に少しでもお役に立てるよう努める所存です。今後とも皆様のご指導とご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後に、昨今のコロナ禍で先行きが見通せない時期が続いておりますが、当協会の皆様と共に乗り越え、北海道電業協会の益々の発展と会員皆様のご繁栄とご健勝を祈念申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

就任ご挨拶

オホーツク圏電業協会
会　長
佐　藤　一　彦

会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、この場をお借りしまして新型コロナウイルスに罹患された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、この度令和２年度通常総会において会長職に就任いたしました北東電気株式会社の佐藤でございます。

当協会はオホーツク圏の中で、遠軽紋別地区、斜里網走地区、北見地区の３つのエリアから会員24社で構成されている組織であります。オホーツク海に沿って広範囲でありますが、所属会員相互の交流、親睦は良好なものがあり歴代会長や先輩諸兄が築き上げてきたものであると感謝するとともに、改めて責任の重さを痛感しているところでございます。

昨今の我々業界を取り巻く環境は、職員の高齢化が進む半面、若年入職者の減少状況における人手不足、技術者不足があり、新規入職者の勧誘、人材育成が大きな課題としてあります。また働き方改革への取り組みもあります。加えて新型コロナウイルスの感染拡大による仕事様式の変化や、経済への影響は避けられない状況にあります。

様々な課題が起こる中で、会員のさらなる発展のために当協会が果たさなければならない役割を考え実践して参りたいと思います。今後も交流と親睦を一層深め、会員皆様の協力をお願いし力を合わせて取り組んで参る所存です。

最後になりますが、北海道電業協会のご発展と会員皆様の益々のご繁栄とご健勝を祈念申し上げ、新任の挨拶とさせていただきます。

四季折々の自然あふれる田園都市
～深川市～

深川市長　山　下　貴　史

■まちの概要

深川市は北海道のほぼ中央に位置し、農業を基盤とした自然豊かなまちです。水稲やそばづくりなどが盛んで四季折々に美しい田園風景が広がります。石狩川と雨竜川の流域に広がる肥沃な土壌と恵まれた気象条件のもと、「ゆめぴりか」、「ななつぼし」、「ふっくりんこ」などを中心に良質良食味米の主産地として高い評価を受けており、美味しく豊かな稔りを各地に供給するほか、収穫に関するイベントや深川市の特産品を活かした新たな商品開発が行われています。また、農村ならではの景観や魅力を発信し、海外からも注目されている農泊や体験型観光などにも近隣市町と連携しながら取り組んでいます。

■深川市の観光スポット

◎道の駅「ライスランドふかがわ」

道の駅「ライスランドふかがわ」は、札幌と旭川を結ぶ国道12号と、留萌・増毛方面への基点となる国道233号が交差する場所に位置し、館内には「お米のまち深川」の観光情報や、お米や新鮮な農産物を販売する「農産物直売所」、深川の特産品が満載の「特産品販売コーナー」、釜飯が人気のレストラン「味しるべ駅逓」のほか、深川産米のおにぎり屋「かっぽうぎ」など充実のメニューが揃っています。

道の駅「ライスランドふかがわ」

◎まあぶオートキャンプ場

まあぶオートキャンプ場は、深川インターから車で１分と好アクセスの立地にあり、レンタサイクルやバーベキューハウス、石釜ピザ体験などを用意しています。

また、キャンプ道具がなくてもテント、シュラフ、テーブル、いすなど必要なものをすべて貸し出していて、手ぶらでキャンプを楽しむことができます。

さらに周辺には、サクランボ狩りやリンゴ狩り、昆虫採集などの楽しいアウトドアフィールドがいっぱいです。

まあぶオートキャンプ場

■深川市の特産品

◎ふかがわシードル

「ふかがわシードル」は甘みと酸味がたっぷり乗った濃厚な味わいの深川産りんごを100％使用し、吟醸酒の製法を応用して醸造されています。

芯や種を手作業で丁寧に取り除き、美味しいところだけを絞った果実で造られ、酵母の発酵により生み出されたきめ細かい天然の微炭酸がより果実の美味しさを引き出し、すっきりクリアで洗練された味わいに仕上げました。

このようにこだわりぬいた「ふかがわシードル」は､「フジ・シードル・チャレンジ2018」において最高位のトロフィー賞に輝きました。

さらに「ふかがわシードル」シリーズには、他にドライ、プレミアム、そして深川産の洋梨を使用した「ふかがわポワレ」があり、それぞれ特徴のある洗練された味わいを楽しむことができます。

◎ふかがわポーク

「ふかがわポーク」は北海道有数の米産地である深川市で、放牧によって飼育された健康な豚です。

牧場内を走りまわって鍛えられた赤身は程よい弾力と噛み応えを生み出します。また、深川産の米粉を与えることで脂が融けやすくなり、さっぱりとした脂の甘みや旨みを感じられます。

そんなふかがわポークを原料として、一つ一つ丹精こめて作ったハム、ソーセージ、ベーコンは絶品です。

■ふるさと納税

深川市をさらに魅力と活気ある住みよいまちにするため、当市では、これから子どもを産み育てようとする方が安心して子育てができる環境づくりを推進する「子育てを応援」、自然豊かな農村環境を維持する「特産品を育む」、若者の定住と人材確保や雇用拡大を推進する「若者の働く場の確保」、合宿施設や教育環境を整備する「文化・スポーツの振興」という項目に焦点を当てふるさと納税を募っています。

寄付者へのお礼としては深川市の特産品を発送させていただいており、全国最高級の評価に輝く「ゆめぴりか」｢ななつぼし｣｢ふっくりんこ」などのお米や、北海道内有数の生産量を誇るりんごを100％使用した「ふかがわシードル」、ほかにも様々な農産物やお菓子など多くの特産品を取り扱っております。

◇深川市ホームページアドレス

https : //www.city.fukagawa.lg.jp/

「涼夏少雪の郷」～新ひだか町～

新ひだか町長　大　野　克　之

二十間道路桜並木

■まちの概要

日高管内の中央に位置し、太平洋と日高山脈の峰々に抱かれた、牧歌的情緒あふれるまち新ひだか町は、夏は涼しく冬は雪が少ない「涼夏少雪の郷」として知られています。

総面積の約８割を森林が占める雄大な自然に囲まれる一方、日高管内の中核都市として発展してきたまちの中心部には大型ショッピングセンターをはじめとする商業施設が立ち並び、豊かな自然と都会的な生活空間の調和がとれた、暮らしやすいまちとして注目されています。

平成30年４月には、日高自動車道の日高厚賀インターチェンジが開通し、新千歳空港や苫小牧フェリーターミナルへのアクセスがさらに良くなったことにより多くの観光客が訪れており、引き続き静内地区への延伸工事が進められております。

北海道の中でも温暖で雪が少ない気候や生活の利便性の高さから、近年、移住、シーズンステイ先としても大変人気があり、町のちょっと暮らし体験住宅利用者の数は、全道３位の実績（平成30年度）を誇ります。

まちの最大の名所「二十間道路桜並木」は「日本の道百選」「さくら名所100選」「北海道遺産」などに選定されており、毎年、５月上旬に開催される「しずない桜まつり」（今年は新型コロナウイルス感染対策のため中止）には、残雪の日高山脈に向かって一直線に伸びる壮大な桜並木を見ようと、国内外から10万人以上の花見客が訪れます。

■馬のまち　うまいもののまち

競走馬の生産頭数が日本一の新ひだか町は、多くの名馬を輩出しています。競走馬のセリが行われる「北海道市場」では、期間中の５月から10月には見学もでき、多くの競走馬ファンで賑わいます。また、町内には牧場案内所などもあり、牧場見学の手続きや日高にいる馬の情報、名馬の紹介などさまざまな情報を提供しています。町営の乗馬施設「ライディングヒルズ静内」では、太平洋を一望できるオーシャンコース、ゆるやかな起伏の中を歩くマウンテンコースが用意されており、大自然の中、馬の背にゆられながら季節を感じることができます。

ライディングヒルズ静内トレッキングオーシャンコース

周囲を海と山に囲まれた新ひだか町は、海の幸あり山の幸ありの食の豊富な町です。

黒毛和牛「みついし牛」は、徹底した生産管理を行い、安心・安全・高品質で全国の市場でも高い評価を得ています。今年４月には、東京食肉市場で開催された全国中核和牛生産者枝肉共励会において最優秀賞を受賞しました。

ミニトマト「太陽の瞳」は、甘さの中にも絶妙な酸味が特徴で、生産者の努力により農薬や化学肥料の使用を最小限に抑え栽培しています。ドレッシングやケチャップなどの加工品にも使われ、味の良さから贈答品としても人気があります。

日高山脈から流れるミネラル豊富な水で栽培された低タンパク米「万馬券」と「トキノミノル」は、つや、粘り、甘みのバランスが良いのが特徴で、町内外から高い支持を得ています。さらに、デルフィニウムをはじめとする花き栽培やグリーンアスパラなど多様な農産物を生産しています。

海産物では、日高昆布をはじめ、サケ、マス、ブリ、タラ、カレイ、イカ、タコなどが水揚げされ、また、日高昆布を食べて育った「春ウニ」は味、質が良いことから町内の飲食店などで趣向を凝らしたメニューが提供されており、桜と共に春の定番として知られています。

■馬産地　唯一無二の場所として・・・

新ひだか町は、馬産地日高地方の中心地として、さまざまな馬関連施設が集積しています。サラブレッド生産を学ぶ国内唯一の高校・北海道静内農業高等学校や東洋一の規模を誇る馬のセリ場「北海道市場」、全寮制の生産育成技術者養成施設をもつ日本軽種馬協会静内種馬場などのほか、200を超える生産牧場が国内の軽種馬産業を支えています。

昔から馬に憧れる多くの人々を惹きつけてやまない唯一無二の場所「新ひだか町」。これからも日本一の馬のまちとしての誇りを次の世代にしっかりと受け継ぎながら発展を目指します。

◇新ひだか町ホームページアドレス

http : //www.shinhidaka-hokkaido.jp

～シリーズ～「私のいちおし」

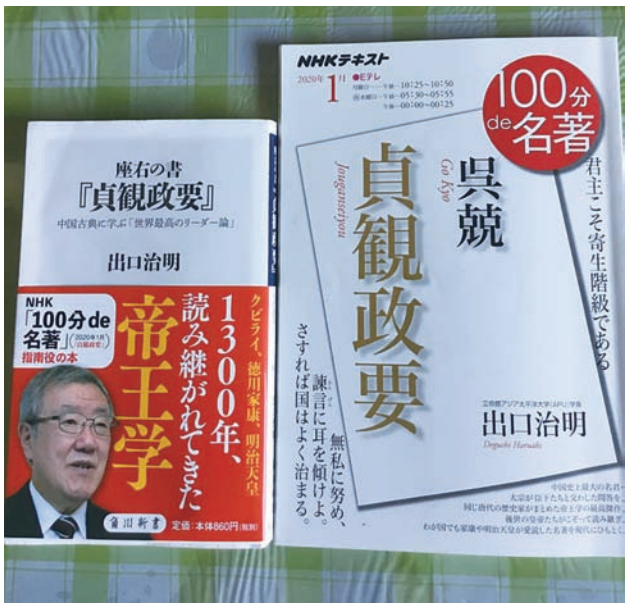
㈱ドウデン
代表取締役社長　門脇　雅明

このコーナーは自分のお気に入りのお店を紹介するのが定番のようですが、私自身があまり出歩かないこと、そして新型コロナウイルスのまん延で「３密」箇所への出入りを自粛中であること、さらには28年来何かにつけて通っていたススキノのスナックが、ママの先見の明があってか１月25日で閉店したことなどが重なり、今回は主に最近読んだ本の中で私が気に入った本などをご紹介することとします。その前に１月18日にいつものメンバーで「ママへの感謝会」を行った際の最後の記念写真を一枚掲載します。紙面を借りて改めてママにお礼を申し上げます。「長い間有難う」。酔っ払った私はママさんによく見られており、ある意味で私の本性（だらしなさなど）を一番知っている人かもしれません。「スナック悠遊（第４藤井ビル６F)」でした。

さて本題に入ります。私はNHKのEテレで放送されている「100分de名著」を、内容によってはテキストを購入して見ています。この番組の魅力は良い本とは知りつつも、いきなり原書を読むには難解過ぎてハードルが高い本などをやさしく解説している点です。浅学非才の私にも理解しやすくなっています。

これまで10回分程度のテキストが手元にあります。今回紹介するのはこの１月に放送された『貞観政要』です。これは中国唐時代の太宗・李世民と臣下とが交わした問答録です。放送は「25分枠を４回の計100分で丸わかり」というキャッチコピーだけあって、ポイントを絞って、現代にも通じる組織上の課題とその解決策を端的に指し示してくれています。

テキストでは「優れたリーダーの条件」「判断の座標軸を持て」「チームの力を鍛える」「組織をどう持続させるか」の４つの切り口で解説しています。優れたリーダーとは自分自身の能力の限界を知り、権限委譲と諫言を聞く謙虚さだという。またリーダーは判断するとき、即のことか、中長期的なことかなどの時間的なセンスを持つこと、ルールはリーダー自身が最も遵守すること。さらに部下がリーダー・トップを説得する場合のテクニックも記載されています。組織の力が低下するのは部下が思ったことを素直に言えなくなった時であり、君主と人民の心が離れたとき国は滅亡するという。「君主は舟、人民は水」。君主は人民によって浮かんでいるのであり、悪政を執れば人民が高波を起こして転覆させられることになる。魅力は簡単には書ききれませんが、コロナ禍で自宅縛りが多いこの時期、じっくり読んでみるのもお勧めです。古典は普遍的であり迷える時代の灯台です。



業界だより

【法人職務執行者の変更】

（令和２年６月26日付）

○東光電気工事㈱北海道支社

（新）執行役員支社長　倉島　文彦

（旧）執行役員支社長　香川　立人

（令和２年４月27日付）

○宗谷電業協会

（新）会　長　梅津　秀人

（旧）会長代行　山崎　雅史

【住所の変更】

（令和２年４月20日付）

○三共電気工業㈱

（新）〒060-0806　札幌市中央区北３条西７丁目１番地　北海道第二水産ビル３階

TEL 011-716-5121　FAX 011-716-3573

（令和２年４月１日付）

○㈱北海道ジーエス・ユアササービス

（新）代表取締役社長　田中　伸幸

（旧）代表取締役社長　田口　朋宏

理事会・三役会・委員会報告

理　事　会

◇令和２年３月31日㈫　（書面開催）

第７回議題

【提　案　事　項】

１．役員の補欠選任に係る候補者の選定について（北海道電業協会、電設協道支部）

２．令和２年度の会費徴収額と収支予算案の策定（変更）

３．次期定時総会［電業協会54回、電設協道支部64回］について

４．会員への定時総会開催案内について

◇令和２年４月24日㈮　（書面開催）

第１回議題

【提　案　事　項】

１．定款第21条第５項の規定に基づく報告（案）［令和元年度下期職務執行状況報告］

２．令和元年度 収支決算について（北海道電業協会、電設協道支部）

３．次期定時総会［電業協会54回、電設協道支部64回］について

４．「協会事業のあり方検討会」について

【報　告　事　項】

１．電設協 役員等の改選に伴う道支部の推薦について

２．会員の諸変更について

三　役　会

◇令和２年４月７日㈫　12：00～13：30

第１回議題

【協　議　事　項】

１．定款第21条第５項の規定に基づく報告（案）［令和元年度下期職務執行状況報告］

２．令和元年度 会務・事業について（北海道電業協会、電設協道支部）

3．令和元年度 収支決算について
（北海道電業協会、電設協道支部）
4．電業協会第54回・電設協道支部第64回定時総会の進行（案）について
5．電設協 役員等の改選に伴う道支部推薦者（案）について
【報　告　事　項】
1．会員の諸変更について
2．令和２年４～５月行事予定について
その他意見交換

◇令和２年６月９日㈫　12：00～13：30
第２回議題
【協　議　事　項】
1．令和２年度の役員会等主要行事の日程について
2．会員代表者の変更に伴う後任理事候補者等の選任について
3．令和２年度の役員･常設委員会の体制について
4．当面の協会の事業活動について
5．令和２年度の経営者懇談会、セミナーの開催日程等について
【報　告　事　項】
1．会員の諸変更について
2．令和２年６月の行事予定について
その他意見交換

総務委員会

◇令和２年６月18日㈭　12：00～13：30
第１回議題
1．令和２年度 総務委員会の体制(案)について
2．令和２年度 総務委員会事業実施計画（案）について
3．令和２年度 経営者懇談会の開催日程等について（案）
4．令和２年度「建設産業ふれあい展」の企画案について
5．令和３年度 定時総会の日程（案）について
6．「技術系学校の先生との意見交換会」「学生の工事現場見学会」の令和２年度実施に関する意見（聞き取り結果）
その他意見交換

経営委員会

◇令和２年６月10日㈬　（書面開催）
第１回議題
1．第290回政策委員会の開催について
（書面開催）
2．令和２年度 経営委員会委員について
3．令和２年度 経営委員会事業計画について
4．経営者懇談会・セミナーの講師について

広報委員会

◇令和２年６月22日㈪　15：00～16：00
第１回議題
1．令和２年度 広報委員会委員について
2．令和２年度 広報委員会事業計画について
3．会報「秋号」の編集方針（案）について
その他意見交換

技術安全委員会

◇令和２年６月15日㈪　（書面開催）
第１回議題
1．令和２年度 技術安全委員会委員について
2．令和２年度 技術安全委員会事業計画について
3．令和２年度 技術講習会のテーマ選定について

厚生委員会

◇令和２年６月９日㈫　（書面開催）
第１回議題
1．令和２年度 厚生委員会委員について
2．令和２年度 部会幹事について
3．令和２年度 部会実施計画について
4．令和２年度 予算について

事務局日誌

4月7日㈫・技術安全衛生基礎教育講習会(延期)
～10日㈮まで
7日㈫・第1回三役会議
13日㈪・監事監査
22日㈬・本部 運営委員会（書面開催）
吉本支部長
23日㈭・本部 理事会（電子理事会）
吉本支部長
・1級電気工事施工管理検定受験講習会（Web講習会へ移行）
24日㈮・第1回理事会・常議委員会
5月8日㈮・第2回三役会議（開催見送り）
13日㈬・電業協会第54回・道支部第64回定時総会（書面開催）
・電業協会・電設協合同懇親会(中止)
14日㈭・電業協会功績表彰者表彰式
（北電興業ビル）
・電設協第70回定時総会
（電設協本部）吉本支部長
21日㈭・第1回ゴルフ例会（延期）
26日㈫・本部　政策委員会（書面開催）
笠島経営副委員長
6月9日㈫・第2回三役会議
・第1回厚生委員会（書面開催）
10日㈬・本部常任理事会、運営委員会
（電設協本部）吉本支部長
・第1回経営委員会（書面開催）
12日㈮・建災防札幌分会安全週間説明会
（中止）
15日㈪・第1回技術・安全委員会
17日㈬・第1回ゴルフ例会（中止）
18日㈭・第1回総務委員会
22日㈪・第1回広報委員会
25日㈭・第2回理事会・常議委員会
・北海道建設業労働災害防止大会
（中止）

編集後記

この度は、会報誌「夏号」の発刊にあたり、札幌市都市局長の大島 佳之様にご寄稿いただき、心より感謝申し上げます。

札幌市も、高度成長期に建てられた多くの市有施設の建て替え時期に来ておりますが、今後も、持続可能な都市運営を実現していくために、施設の効率的かつ計画的な維持・保全を進められるとのこと。また、「環境負荷の少ない低炭素型の都市構造の形成」との方針も掲げられています。私どもも、電気設備工事を担う者として、札幌市の関係部局よりご指導いただきながら、よく連携を取って施設整備に取り組んでまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

また、札幌市では、都市基盤の維持・保全を担う建設業に対しまして、昨今の大きな課題である「担い手確保」の問題を中心として、私ども業界と協議・検討を重ねながら「さっぽろ建設産業活性化プラン」を策定いただいたところでございます。内容を良く確認させていただき、今後の人材確保、体制構築に役立てて行ければと思っております。

最後に、新型コロナウイルス感染拡大も、少しずつ収束の傾向が見られ、市民生活も経済活動も徐々に平常に戻りつつあるところですが、まだまだ気を抜くことはできませんので、皆様も十分お気を付けてお過ごしください。できるだけ早い時期に収束されるよう祈るばかりです。

広報副委員長　伏木 淳

発行　令和2年7月
一般社団法人　北海道電業協会
札幌市中央区北1条東3丁目1-1
北電興業ビル4階
TEL（011）271-2932
FAX（011）271-2952
E-Mail:dodenkyo@estate.ocn.ne.jp
http://www.dodengyo.jp/